



# 実践NOTE<sup>351</sup> 地域と連携し、地域に戻る 総合的学習・福祉体験

伊東市立宇佐美中学校 教諭 鈴木 真澄



筆者(一番左)と三橋さん(右から2番目)と長谷川さん夫妻

平成26年度の福祉体験学習として、当時の1年生が取組を始め、現在3年目になる「宇佐美まち歩き」を紹介します。

## 社会福祉協議会との連携

平成26年7月、伊東市社会福祉協議会の三橋純也さんから生徒たちに、「福祉とは人々がより良く生活するために行われるすべてのこと」という講話をしていただき、福祉体験学習をスタートさせました。その後三橋さんから、自らも進行性の難病を抱えながら、伊東市内で障がい者や高齢者のためのバリアフリーの旅行などを手がける旅行会社「青いかば旅行社」を起業した長谷川浩平さんを紹介していただきまし。長谷川さんからは、病気になつてから起業するまでの話を伺いました。生徒たちにとって、このは、信号が変わる時間が長谷川さんとの出会いが、早すぎることなど、普段



長谷川さんに町の案内をする生徒

みんなに優しい町に



長谷川さんに町の案内をする生徒

ツアーボランティアに参加する生徒

みんなに優しい町に



